



長編アニメーション映画『神在月のこども』

スーパーバイザーの諏訪道彦さんと統括プロデューサーのオシアウコさんらが知事を表敬訪問します

県内の諏訪湖や北斗神社、八千穂高原自然園が作品の舞台として登場し、諏訪大社のシンボルである龍神が劇中で重要な役割として登場する長編アニメーション映画『神在月のこども』の公開にあたり、制作者らが阿部知事を表敬訪問します。映画は令和3年秋、全国公開予定です。

1 日時

令和3年7月13日(火曜日) 午後1時30分から1時50分まで

2 場所

(県庁本館3階 特別応接室)

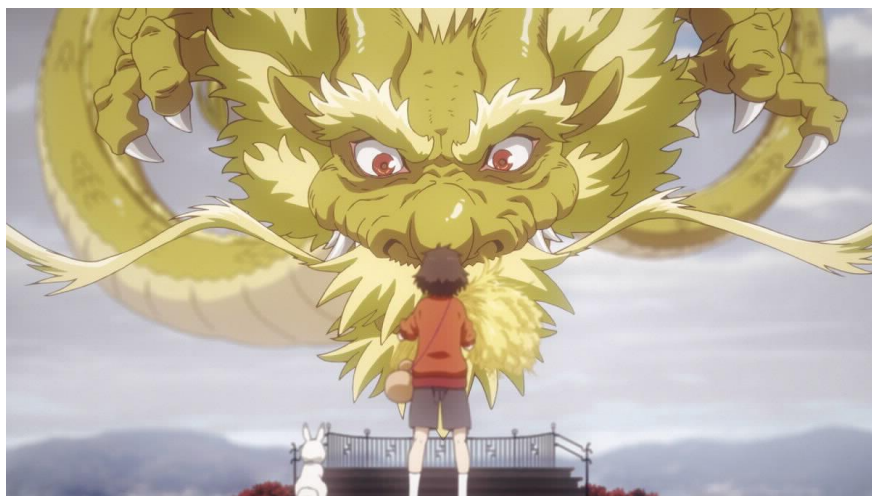
3 訪問者

諏訪 道彦	(スーパーバイザー)
オシアウコ	(統括プロデューサー)
四戸 俊成	(企画・原案・原作、コミュニケーション監督)
三島 鉄平	(プロデューサー)
高橋 宏一	(美術・背景担当)

4 映画『神在月のこども』について

公式サイト <https://kamiari-kodomo.jp/>

古来より伝わる“神在月”の伝承をもとに一人の少女の運命にまつわる物語。諏訪湖や諏訪大社、龍神などが物語の重要なシーンとして登場します。



©2021 映画「神在月のこども」製作御縁会

確かな暮らしが営まれる美しい信州
～学びと自治の力で拓く新時代～

しあわせ信州創造プラン2.0(長野県総合5か年計画)推進中

観光部観光誘客課おもてなし推進担当
(課長)丸山 祐子
(担当)南雲 康弘 本郷 由香里 山口 茜
電話：026-235-7253(直通)
FAX：026-235-7257